

私たちの活動や意見を
仲間で共有します
会費は県と日本平和委
員会の活動も支えます

土浦平和の会ニュース

発行：土浦平和の会
事務局：土浦市鳥山2-530-
296
ホームページ：//heiwatutiura.
web.fc2.com/

2017平和の旅は安曇野・上田へ ちひろ美術館・松代大本営・無言館等

11/7(火)
～8(水)
土浦
7:30発
高速で
信州へ



安曇野ちひろ美術館

雄大な北アルプスを仰ぎ、安曇野で子供たちの幸せと平和を永遠のテーマにしたいわさきちひろの絵画を鑑賞し、無限の可能性を秘めながら、志半ばで戦没した画学生の遺作・遺品に無言館で触れ、信州の鎌倉と言われる別所温泉では官憲の弾圧にも屈せず治安維持法に断固反対してたたかい、右翼の刃に倒れた山宣（山本宣治）の碑を見学し、松代大本営跡の地下壕を巡る。

今年の平和の旅は、憲法九条の会土浦との共同企画で、秋の信州を満喫しながら平和と反戦を考える内容としました。

会費は2万円程

昨今のチャーターバス事情から、参加費はお一人2万円位に

なりますがみなさまのご参加をお待ちしています。10月27日までにお申し込みください。連絡先は近藤 080-1987-4050です。

主な日程

<第1日予定>

7:30頃土浦発～圏央道～関越道～上信越道～長野道～安曇野ちひろ美術館～大王わさび農場～姨捨（おぼすて）棚田（「田毎の月」で知られる）～松代ロイヤルホテル（走行約400km）



姨捨棚田

<第2日予定>

9時ホテル発～松代城跡（川中島決戦の武田側拠点として築城され、1622年真田信之＝幸村の兄が入城以降、明治維新まで真田家の居城となった）～真田宝物館～大本営地下壕～無言館～山本宣治碑（別所温泉）～帰途（走行約300km）



松代城

*日程は都合により、見学場所の順番が変わったり、入れ替わることがありますことを予めご了承ください。



無言館入口

東海第2原発 再稼働・20年 延長運転阻止！ 8.26茨城アク ションに1100 人が集結



8月26日、東海村で「東海第2原発の再稼働・20年延長運転阻止！茨城アクション」が行われました。県知事選最終日にも関わらず関東一円から1100人が参加しました。

まず、村松虚空蔵尊近くの阿漕が浦公園で集会を開催。福島県の原発被災者を代表しての訴え、元東海村長村上氏の挨拶、ジャーナリスト鎌田慧さんの話がありました。共通したのは「人間がコントロールできない原発は直ちに廃炉。特に老朽化が著しい東海第2原発から」という内容でした。参加者はその後30分かけて日本原電北門～正門前に移動し、人間の鎖とシュプレヒコールで「東海第2は直ちに廃炉」を求めました。

**鶴田まこみさん
へのご支援あり
がとうございました**

8月27日投票の県知事選挙では、県平和委員会が応援した鶴田まこみさんが122013票（得票率11.65%）を獲得しましたが、当選には至りませんでした。物心両面におけるみなさまの熱いご支援に感謝します。推薦母体となった共闘組織「いのち輝くいばらきの会」は、引き続き活動を継続します。

後期高齢者である小生、健康で毎日を送りたいと思い、月1回は受診しています。

受診料は特例措置により1割負担ですが、8月になって国保税、後期高齢者医療保険料の決定通知が届き驚きました。併せて24万円。その一部は年金から差し引かれます。年金は下がる一方、他の公共料金の毎月支払いで日々、四苦八苦の年金生活を強いられています。

ところで、8月に政府は、2018年度の概算要求を取りまとめました。本年同様、100兆円オーバーの規模です。特に防衛予算は毎年増額、5兆数千億円規模です。

今、北朝鮮の核やミサイル、南シナ海への中国の進出などを口実に、日米同盟のさら

なる強化を合言葉に高度な武器の整備に邁進する予算要求と思えてなりません。

今急速に進んでいる少子高齢化の時代に、社会保障費や教育費等に多額な予算配分が必要な時に、大企業や大型公共事業を優先しています。

国民の安全、安心、平和な社会をめざし、次の総選挙では、ぜひ

とも、市民と野党の共同で、民主連合政府を打ち立てましょう。

(飯塚貞夫)

リレー随想

税と料金